



# 千葉大学医学部ヨット部報

Vol.41 令和 8年 3月吉日

## はじめに

萌芽の候、OB・OGの先生方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私たち千葉大学医学部ヨット部は、多くの方々のご支援とご声援を受け、今年度も無事に東医体並びに関東医科歯科大学を終えることができました。目標であった優勝には届かず悔しい結果となりましたが、来年度の大会に向けて気持ちを新たに、日々練習に励んでおります。

本部報は夏に行われた東医体、関東医科歯科大学の結果のご報告を中心にお届けいたします。

## 東医体レース結果

今年度の東医体はレース艇5艇、レースメンバー10名で挑みました。

新歓を終えた5月中旬に稲毛から葉山にヨットを運び、稲毛とは異なる強風や波のあるコンディションでの練習を始めました。今年度も昨年と同じように、葉山ヨットハーバーを夏の拠点とし、他の強豪校の刺激を受けながら、6・7月の2か月間葉山に通い練習に励みました。7月末からは大会期間も含めて江ノ島にて2週間の合宿を行いました。また今年度は秋季練習より、アテネオリンピック銀メダリストの関一人様に定期的な練習をご指導いただき、技術面のみならず、練習方法やメンタル面に関しても多くの貴重なアドバイスを頂戴してまいりました。夏の練習期間には、関東470選手権に出場して大きなフリートでの経験を積み、東医体本番に向けて調整を行いました。7月には、OBの先生方のご支援を賜り、新艇4903を迎えることができました。新たな艇とともに、部員一同気持ちを新たに、より一層練習に励みました。

今年度の東医体は、江の島ヨットハーバーにて以下の日程で開催されました。

8/6 プレレース

8/7 女子レース

8/8 東医体本戦 1日目

8/9 東医体本戦 2日目

8/10 東医体本戦 3日目

## 東医体本戦

今年度の東医体は、初日の女子戦において 4486 松原／仲澤組が 2 位を獲得し、幸先の良いスタートを切りました。

続く本戦初日および二日目は、軽風から中風の南風のコンディションのもと、各日 4 レースが行われました。初日は、4903 五町／西組が第 1・第 3 レースで 4 位、第 2 レースでは 2 位でフィニッシュするなど、大半のレースをシングル順位でまとめる安定した走りを見せましたが、首位争いには一歩及ばず、団体では日本医科大学、慶應義塾大学に次ぐ 3 位となりました。個人戦では、4903 五町／西組が 4 位につけました。

二日目も前日同様の風況の中でレースが行われ、上位 2 大学を追う展開となりました。4903 を中心に引き続き安定した成績を重ねたものの、差を縮めるには至らず、団体順位は 3 位を維持する結果となり、個人戦では 4903 五町／西組が 5 位となりました。

三日目は強風が予想されており、初日および二日目のレース内容を踏まえ、男子クルーを中心に強風を得意とする艇を軸とした体制で逆転を目指し、準備を重ねてきました。当日は、これまでの練習で培ってきた強風下での技術やチーム力を発揮し、順位を大きく押し上げる好機と捉えて臨みましたが、強風の影響により赤旗が掲揚され、レースは中止となりました。勝負をかけていた最終日に実力を示す機会を得られなかったことは、部員一同にとって非常に悔いの残る結果となり、最終的に団体総合 3 位で大会を終えました。

### 東医体の結果は以下となりました

#### 〈団体戦〉

- 1 位 日本医科大学 57pt
- 2 位 慶應義塾大学 60.2pt
- 3 位 千葉大学 108pt
- 4 位 東北大学 111pt
- 5 位 順天堂大学 118pt
- 6 位 横浜市立大学 133pt



東医体レースメンバーの集合写真

〈個人戦〉

1位 JPN4840 渡辺/大野ペア(慶應義塾大学) 27pt

2位 JPN4846 島田/山崎・中川ペア(日本医科大学) 28pt

3位 JPN 4890 阿部/松尾・野口ペア(慶應義塾大学) 33.2pt



↑ JPN4903 五町/西ペア



〈女子レース〉

1位 JPN4810 土屋/佐藤ペア(日本医科大学) 2pt

2位 JPN4486 松原/仲澤ペア(千葉大学) 4pt

3位 JPN4356 妻木/隈元ペア(順天堂大学) 12pt



↑ JPN4486 松原/仲澤ペア



↑ JPN4581 鈴木/折田ペア



↑ JPN4413 佐野/瀧川ペア

# 5年間を振り返って

千葉大学医学部ヨット部令和7年度キャプテン 鈴木喬晶

真夏の強い日差しが照りつける中、私たちの5年間は幕を閉じました。東医体最終日の朝、ヨットハーバーに響いたのは強風による競技中止のアナウンスでした。1位の日本医科大学、2位の慶應義塾大学には点数・実力ともに及ばず3位。逆転の機会を信じて3日目を迎えた私たちにとって、戦わずして結果が確定した瞬間、目標の「優勝」が手から零れ落ちていくような、言葉にできない悔しさが込み上げてきました。

振り返れば、幹部・レーメンスキッパーとして先頭に立ったこの2年間は、組織を率いる難しさに直面し続けた日々でした。千葉医ヨット部は医学部ヨット部随一の大所帯です。30名近い部員がいれば、ヨットへの熱量も考え方も様々です。全員が同じ方向を向き、高いモチベーションを維持し続けることは、想像を絶する困難の連続でした。部員間の意識の差や人間関係の調整に奔走し、己の不甲斐なさに心が折れそうになったことも一度や二度ではありません。

しかし、その葛藤を乗り越えられたのは、時に優しく、時に激しく私を刺激し、鼓舞し続けてくれた同期の存在があったからです。この恵まれた仲間助けられ、日々の練習やミーティングを愚直に積み重ねるうちに、チームは少しずつ形を成していきました。そして江の島入りする頃には、全員が一丸となって「東医体優勝」へ突き進む集団へと成長していました。結果こそ3位でしたが、この大所帯が一つになり、本気で夢を追い求めた過程には、何物にも代えがたい大きな意味があったと確信しています。

また、現役時代、特に幹部としての時間は、活動がいかに多くのOBの先生方に支えられているかを痛感する日々でもありました。経済的支援のみならず、多忙な合間を縫ってハーバーまで足を運んでくださる先生方は、人生の先輩として本当に心強い存在でした。東医体期間中、上マークを回航するたびに観覧艇から私の名前を呼んでくださる声が聞こえ、そのたびに内側から力と自信、そして期待に応えるべき使命感が湧き上がってきたことを、今でも鮮明に記憶しております。

改めまして、平素より多大なるご支援をいただいている先生方に、心より厚く御礼申し上げます。今後は私もOBの一員として、頂いた御恩を次代へ繋いでいく所存です。

私のヨット部での挑戦はまだ終わりません。これからの1年間はコーチとして、今度は支える立場から部に貢献してまいります。後輩たちが来年の東医体で悲願の優勝を成し遂げるため、私が培った経験と悔しさのすべてを伝え、全力で奔走いたします。先生方や先輩、そして共に戦った後輩たちから頂いた恩を、次は「後輩の勝利」という形で還元できるよう、新たな決意で邁進してまいります。

最後になりますが、千葉大学医学部ヨット部の更なる飛躍を願い、私の引退の挨拶とさせていただきます。5年間、本当にありがとうございました。

# 関東医科歯科学生ヨットレース結果

関東医科歯科大会は東医体に引き続き江の島で開催され、千葉大学医学部ヨット部からはレース艇3艇、レースメンバー8名が出場しました。本戦初日は北風の軽風から南風に回る風の中で4レースが行われました。途中100度ほどまわり、第3レースが一度ノーレースとなるなど、安定しない風の中でレースメンバー一同で奮闘しましたが、初日は51ptで3位という結果でした。逆転を目指して臨んだ二日目は、軽風の南西の風の中で2レースが行われました。上位校を追って各艇が粘り強く奮闘しましたが、思うように得点を伸ばすことはできませんでした。しかし、安定したレース運びを重ねた結果、最終的には団体総合準優勝という成績を収めることができました。

関東医科歯科大会の結果は以下のようになりました。

## 〈団体戦〉

- 1位 日本医科大学 40pt
- 2位 千葉大学 93pt
- 3位 東北大学 106pt
- 4位 順天堂大学 109pt



医科歯科レースメンバー集合写真

## 〈個人戦〉

- 1位 JPN4846 島田/赤羽・長岡・星合・松本ペア(日本医科大学) 16pt
- 2位 JPN4890 阿部/小林ペア(慶應義塾大学) 18pt
- 3位 JPN4828 青木/黒川・中谷ペア(東北大学) 19pt



## スクラブ販売のお知らせ

毎年 OB の先生方からご好評いただいております「千葉大学医学部ヨット部 オリジナルスクラブ」を今年も作製いたしました。

袖に入るロゴは海の波をイメージし、千葉大学の象徴であるラスタカラーを取り入れた爽やかなデザインとなっており、耐久性に優れた刺繍加工で仕上げました。お値段は1枚6,000円とさせていただきます。サイズにつきましては下記の表をご参照ください。

ご購入を検討いただけます先生は、お手数をおかけしますが右のQRコードよりGoogleフォームにアクセスしていただき、ご注文内容のご記入をお願いいたします。また下記連絡先からも随時対応しております。ご希望のサイズ・郵送先をお知らせください。ぜひご検討のほどよろしくご願いたします。



スクラブご注文用

Google フォーム

ご連絡先: [chibamedyacht2017syumu@gmail.com](mailto:chibamedyacht2017syumu@gmail.com)



### サイズ表

サイズ	S	M	L
肩幅	46	48	49
胸囲	102	108	114
着丈	69	71	75
袖丈	17	18	20

**【男女兼用】** 女性の方は普段のワンサイズ下のサイズがおすすめです。

## Facebook につきまして

千葉大学医学部ヨット部の活動報告や各種行事のお知らせなどにつきまして Facebook に掲載しております。

Facebook のアカウントをお持ちでない場合も、Web で下記 URL を検索していただくとページをご覧いただけます。アカウントをお持ちでしたら、ページトップの「いいね！」を押していただくとヨット部アカウントの最新情報をすぐにチェックしていただけるようになります。

たくさんの「いいね！」をお待ちしております！お時間のある際に、是非ご覧ください。



アカウント名：千葉大学医学部ヨット部

URL：[www.facebook.com/chibamedyacht](https://www.facebook.com/chibamedyacht)

## メーリングリストにつきまして

OB の先生方に迅速にご連絡をさせていただくために、イベントの日程が決定した際のお知らせなどにメーリングリストを利用させていただいております。今年度も引き続き情報を発信してまいりますので、ぜひご活用ください。何かご不便やご質問、ご意見等ございましたら、お手数ですが3年主務 仲澤・瀧川までお聞かせいただけますと幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。

千葉大学医学部ヨット部主務 仲澤拓真・瀧川真希

メールアドレス：[chibamedyacht2017syumu@gmail.com](mailto:chibamedyacht2017syumu@gmail.com)

## あしがき

本号は、第41号の部報となります。今年度の東医体では、OBの先生方に江の島までお越しいただき、温かいご声援を賜ることができました。首位奪還を目標に臨んだ3日間のレースは、大きなプレッシャーのかかる厳しい戦いとなりましたが、東医体前から、出艇前やレース間に至るまでに頂いた先生方からの励ましのお言葉に背中を押していただき、部員一同、最後まで全力で大会に臨むことができました。東医体、医科歯科大会期間中に賜りました多大なるご支援とご声援に、心より感謝申し上げます。

結果は団体総合3位となり、目標としていた優勝には届かず悔しさの残るものとなりましたが、本大会を通して得られた経験や課題は、今後の活動に必ず生かしてまいります。来年度の東医体では、日頃よりヨット部を支えてくださっているOBの先生方に良いご報告ができますよう、部員一同より一層練習に励んでまいります。今後とも変わらぬご指導、ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

春の訪れを感じる頃となりましたが、どうぞお体を大切にお過ごしください。

文責 千葉大学医学部ヨット部主務 仲澤拓真・瀧川真希